

トラック 1：水泳部のエースの秘密

●背景：中庭（夕方）

（放課後、部活を中抜けした主人公がエースの池井春風を探す）

（数秒後、足を止める）

（校舎裏で自慰をする春風を発見）

●背景：校舎裏（夕方）

んう……ん……ッ、早く、早くう……ッ！

早くイカないとッ、部活、間に合わない……っ！

う、う……ッ。

（春風、主人公に気づく）

へっ……！

み、見てたの！？

や、やだ……っ！

もおおお！ えっちッ！

こっち来て！ 来い来い来～いっ！

（主人公、春風のもとへ）

これ……！

だれにも言わないでよ……っ！？

（主人公「これって？」）

これはこれ！ オナニーのことっ！

口外禁止なの！

いいっ？

はああ……。

一応説明させてもらうけど、これ……発情してるわけじゃないから！

あ、まあ、発情といえば発情だけど……とにかく普通にオナニーしてたわけじゃない！
エースが水泳サボってこんなところでオナニーしてるわけないでしょ？
わかってくれるよね？ ね？ ね？ ね？

(主人公「理由は……？」)

理由？
あの……信じてもらえないかもだけど……ぼ、ぼ……、
母乳……出ちゃって……。

(主人公「なんて？」)

だからぼ～にゅ～う～ッ！
母乳が出ちゃうの！
言っとくけど産んでないから！
快感覚えるとホルモンと乳腺刺激されて母乳が出るって……最近気づいた……。
はぁ……最近、休みがちでしょ？ 部活。

私なりに頑張ってるんだよ。
こうして……部活前にオナニーして性欲発散するとホルモンバランスが整うの。それでや
っと母乳が収まるんだけど……中々、難しくて……。

(主人公「理由説明すれば……」)

説明って……みんなに？
ムリムリ……。
母乳出るって言って信じてもらえと思う？
それに……エースだから言わないようにしてたけど……み、水着って結構擦れるの……そ
の、胸のさきっぱ、とか……あ、あの……食い込む、というか……。
それが、母乳の理由っぽくて……。

(主人公「搾乳器とかは？」)

搾乳器？ あぁ……あの、ミルク搾るやつ？ よく知ってるね。
でも……私が買ったなら変な目で見られるし……。
あんなの、校内に持ち運べるわけじゃないじゃん……。

……あつ。

あの……キミって、その……ど、ど……童貞……？

(主人公「なんで言わなきゃいけないんだよ！」)

い、いいから教えて！

童貞なのかどうか。

(主人公「童貞、だけど」)

童貞なの？ う、うん、答えてくれてありがとう……。

あの、バカにしないで聞いてくれる？

言うよ？

……すううう。

……搾乳して！

母乳を出し切れば、部活に出られるの。でもこのままじゃ泳いでる時に母乳出ちゃって恥かしいちゃう……。

そこでキミ！

私の代わりに、私をイカせてほしいの。

母乳を出し切るだけでもいいんだけど……母乳は絶頂すれば一気に出るみたい。だから、イカせてほしいの。

(主人公「な、なんで童貞……？」)

あ、童貞がいいなのは……潔白かな、って。

経験多い人だと、なんかやで……。

いい？

ふたりきりの秘密で……。

大会前に私が欠場したら部に大きな影響出ちゃう。お願い……っ。キミしか頼れないの……！

(主人公「いいよ」)

やった……♪

じゃ、じゃあ……さっそくだけど、ここでイカせてくれるかな……。

あまりジロジロは見ないでね。

私は普通の女の子なんだから……エッチとか、全然慣れてないんだよ……。

(乳首のみ露出)

お、おっぱい出したよ？

キミは、どうやってイカせてくれるの？

(主人公「手、とか」)

手？ いいよ……。

あまり奥には入れないでね？

私、処女だから……。

んう、ンッ、くつつくだけで、恥ずかしいな……。

ん……いいよ、入れても……。

(主人公、膣に指を入れる)

あッ、ああ……っ。

ん、う、ん……。

時間ないから、早めに……っ。

(手マン開始)

んうう……ッ。

あッ、あ、んんん、んくん、んッ、はあ、はあッ。

んん、あん、ん……ッ、気持ち、い……ッ。

んんッ、ん、んう、意外と、上手だね……。

んん、ッ、ん、はっうう、でも、恥ずかしいなあ……ッ。

いくら、母乳のためとはいえ……ッ、こんなこと……。

はあ、はあ……ッ。

私もこれ、よくわかってないの。

気づいたら母乳出るようになって……ん、んっ、休みがちになったら、
やれ生理がとか、やれ彼氏がとか、変な噂ばっかされて、
んう、だから、仕方なく、オナニーした後に、部に出よう、って……。

んんん、あん、んく、ん……うんん、ん。

ふうん……ふくんん、ん……あ、ああ……んんん、んく、ん……。

ふう、ん……あん、ん……んくん、ん……。

でもッ、私のオナニーじゃ、中々、イケないのと、

はあ、はあ……ッ、ん、オナニーする場所も、なくて……ッ。

うくうんん、んっ、ふう、ん、んう……あ、ああッ。

んん、んく、ん……ッ。

(主人公「キスとかはだめ？」)

き、キス？

ごめん……、イクのとは関係ないことは、できない……。

んんう、さすがに……ね？

はあ……はあ……んんくん、んッ、あ、ああ……ッ。

んんん、あん、んう、ん……ふうんん、んく、ん……ッ。

んう、ッ、熱いけど……ッ、恥ずかしくて顔見られない、から、
ん、ん、んっ、顔合わせるのもナシ。

うんん、んっ、条件ばっかでごめんね？

うう、ん、でも、でもッ、ず〜〜っと悩んでて、
悩んで、悩んで、やっど、頼れる人見つけられたから、
これでも、感謝してるんだよ……？

はあ、ッ、ん、んくんッ……んん、んう。

あッ、ああっ、んんくんん、ん……は、ああ……んん、ん。

アッあつ、ねえ、これ……どれだけ早く、

イカせられる……？
頑張って……イカせて？

ひやうう……ッ！
えっ！　すごい……っ！
こんな早く動かせるの……っ？

んんんッ、アッ、ああ……ッ！
童貞だよな？　嘘、ついてないよね？
んんん、ハッ、ああッ、んんう、んッ、はあ、はんっ！

アッ、んんうう、やった……！
イけるッ、かも……ッ。
はあっ、はあっ、ごめんね？　イク……ッ！
母乳も出るかもだから……ッ、んう〜〜〜〜〜ッッ！

(絶頂 (母乳も溢れる))

ンううう！
アッ、ごめん……ッ！

離れて……っ。
うう！　ンッ、かけちゃった……！
ンッ、アッ、ああ……！
はあ、はあ……ッ、うくう、ん、うう……ッ！

はあ、はあ……ううう、イケたけどッ、
はあ、はあ、はああ、はあッ、母乳も、出せたけど……ッ、
制服、お互いに汚れちゃったね……。

これじゃあ、部活……顔出せないかも。
んうう……今日は、仕方ないね。
でも……キミとの出会いは収穫かも。
ねえ、一緒に帰ろ？
色々話して……これからのためにもお互いのこと、理解深めないと。

同じ部活にいるのに、あまりしゃべったこと……ないもんね。
これからも、母乳噴出阻止の協力……お願いするね。

=====

トラック 2：搾乳奮闘記 I～更衣室にてパイシコで～

●背景：女子更衣室（夕方）

（トラック 1 から数日後）
（部活の最中に春風に更衣室へ呼び出される）

入って？
だれにも見られなかった？
……そっか。よかった……。
さすがに女子更衣室に入ったところ見られたらやばいもんね。
でも……ここが一番静かにできそうだし。
つき合ってくれるよね？

恥ずかしいけど……。
そこに立ってないで、こっち来て？
こないだシタ後に色々考えて気づいたの。
これ、男の人の力だったら直接刺激されても出しきれるかもって。

（主人公「いつもは自分で搾らないの？」）

うん、いつもは搾っても……ほら、
母乳って勢い小さくて、全部出し切るの時間かかって疲れちゃうの。
それにママさんと違って刺激受けないと母乳出ないから……。
乳首だけ刺激されても出すまでに時間かかるし……。

そこで……。
あの……。いつも協力してもらっただけじゃ申し訳ないし……。
搾乳ついでに、あの……。き、き……。き……。

あ、い、言う前にひとこと！
これ言っても……別に他意ないからね？
変な勘違い、しないでね？
言うよ？

……き、キミのおちんちんも……気持ちよく、してあげようかな、って……。

(主人公「ええっ！？」)

うん、わかる……！
驚くよね？ わかるっ。わかるけど……ッ。
おっぱいに挟めば搾乳になるでしょ？
ね？ ね？ い、いいよね？

(主人公「わ、わかった」)

いいの？
そ、そっか……。

よかった……。
とにかくいそご？

だれか来る前に搾らなくちゃ。
キミもズボン脱いで？

……あ、ほんとに脱ぐんだ……。
う……ッ！

(主人公「男の人、見るのは？」)

え？ あ……初めて、見るよ……？
お父さんのもの、見たことないし……。

あ……でも、え、エッチな動画で——
ううん！ なんでもない！
早く下……パンツも脱いで？

……ひゃっ！

あっ、すごい……が、ガチガチだね……！

へえ……すごい、その……り、立派……！

挟むね？

ベンチに座って？

よおし……！

私の初めて……っ。

シミュレーションはしてきたし……で、できるはず……！

挟むね？

(谷間に挟む)

んふう……ッ。

んっ……お、おちんちんって……思ったより、熱いんだ……。

ん、ッ……ん、それに……、

スンスン……。

これ、なんの匂い……？

汗？

んう、まだ、慣れないかも……。

んう……んッ、あ、動かないとね……。

いくよ？

(パイズリ開始)

んく、んう、ふう、ん。

んんく、んッ……ああ、んん、うん、んく、ん……。

はあ、アッ、んう……んう、あくまで、母乳阻止のためだよ？

ん、ん、おちんちん、見たかったとか、

エッチしたかったとか、そういうんじゃないの……。

んんく、んっ……んんうッ、んん、んっ。

ほんと、振り回してごめんね？

んん、んっ……んく、ん……ッ、でも、おっぱいで挟むのも気持ちいい……。
これならたぶん、母乳出て……体も満足してくれると思う。

ん……んんう、ふう、ん……ん……。
でも、キミは平気？
んッ、ん……同じ部活で……恋人でもないのに、
んッ、ん、エッチまで、させちゃってるけど……。

んくっ……ん、ふうんん、んくッ、ん……。
はあ……ん、うん……ん……ッ。
ん……んんう……。

(主人公「今日は部活に出られる？」)

部活？ うん、出るつもり……。
出ても……ッ、ん、まだ怖いから、
泳ぐのは、ムリかも、だけど……。

んく、ん……んんう、ん……。
出した後着替えるから……ふうう、んく、ん……。
先に部活に顔出しててね？
一緒にいないタイミング、ずっと続いたら、
変に疑われちゃいそう……。
私たちの関係、ね。

んう、ん……んッ……んう。
ふう、ん……ちょっと……ん、おつゆ出てる？
んう、ン……ん、おちんちんから出てるよね……。
んう、んッ、こんなの、出るんだ……。

ふう、んん、ん……んう、ん……。
というか、精液って、どれくらい飛ぶ？

(主人公「結構飛ぶ」)

結構？

んう、じゃあ……仕方ないから――

(咄えフェラを追加でパイズリフェラに)

んむうう、ちゅぷ、チュッ、ちゅるる、チュッ。

んんむ、ちゅ、チュッ、ちゅる、ちゅッ。

んう、これ……だいぶ昂ぶる……っ。

ちゅんん、ちゅ……ちゅるる、チュッ。

んんく、んん、ちゅ……ちゅ、チュッ、ちゅ。

ん、ちゅ、気持ちいい……？

ちゅんん、ちゅ……チュッ、はあ、んう、ちゅ……。

あ、私……出る……ッ。

(春風、母乳が出る)

あん……っ。

母乳出ちやった……。

ちゅん、ちゅ……おっぱいの柔らかいこと、おちんちんのあいだに、母乳溜まっちゃう
……んんぷんん、ちゅ、ちゅく、ちゅうううッ。

ちちゅ、んん、ちゅ……んんぷんん、チュッ。

ちゅっ、んちゅ、ちゅ……ふう、ふう、ちゅる、ちゅ。

ああ……思ったより、出る……ッ。

んう、ちゅ……もっと、んう、シタイ……っ。

んんん、ちゅく、ちゅんん、チュッ、チュッ。

ズズッ、ああ、気持ちいい……っ♥

んんぷんん、ちゅ！ ズズッ、ちゅんん、ちゅっ、ちゅる、ヂュッ！

ううっ、ん、ちゅっ、んう、やだあ……なんだか、おかしい気分……っ。

ちゅううう、ちゅ、我慢できない……ッ。

ちゅ、これ、ムラムラしてるのかも……ッ。

んんん、ちゅ、チュ、パンツ、脱いどけばよかった……っ。

んんぷんん、ちゅ、チュッ、ちゅッ、ちゅるる、チュッ。

ずずッ、ちゅるる、チュッ、ちゅんん、ちちゅッ。

アッ、んん、んう、んう……ッ。

ちゅうううう、チュッ、ちゅるる、ちゅ！
出そう？

(主人公「出していい？」)

んぷうん、ちゅ、出るんだ……？
どうしよ……んん、ちゅ、チュッ、どこで、受け止めたら……。
ちゅくう、ちゅ、ずずんん、チュッ、でも、いいよ？
かかつちやうから……っ、このまま……。

ちゅうう、ちゅうんん、チュッ。
ちゅ、来て……。
時間ないから、早く……。
ちゅううつ、ちゅっ、ちゅう~~~~~~~~……ッ！

(口内射精)

んむううううッ！
ちゅぷううう、ちゅ、ちゅんん、ぶひゅッ！　ンンンッ！
でた……ッ！　んうううう！
んぷんんっ！　ンッ！　けほッ！　んうう！
ふう、ふう……ッ！

(ペニスを口から離す)

ふひゅう……。
ふう、ふう……これ、どうしよ……。
んう、ん……あ、そうだ……。

ごくん……ごくん…………ごく……ごく……ッ。
はあああ……♥
あ、飲んじやった……！
おかげで……

母乳もたくさん出ちゃった。

ありがと……♪

やっぱ、協力してくれる人がいるの助かるなあ♪

さ、先にプール行ってて？

私も着替えてから行くから。

(主人公「来てくれるの？」)

うん♪ エース池井春風の復活だよ♪

=====

トラック 3：部活中にて

●背景：プール（夕方）

(トラック 2 の続き)

(水泳部の部活中、春風が泳いでいる)

(周囲が沸いている)

(春風、プールから上がる)

はああ！

みんな～！ 待っててくれてありがとう！

見ての通り、私は完全復活だよ♪

この泳ぎで大会も頑張るからインターハイ目指そ～♪

(時間経過)

(春風、主人公のもとへ)

見ててくれた？

泳ぎは順調でしょ？

おかげさまでなんとか泳ぐ自信は取り戻せそうかも。

(主人公「もう大丈夫そう？」)

うん。たぶんもう大丈夫。

ありがとね？

つき合ってくれ——

(春風、母乳が出てしまう)

ひう……ッ！

えっ？ え？

あ、あれ……また、出ちゃ……っ。

ごめん！ 先に行ってるから、女子トイレに来て！

旧校舎の1階のとこの！

待ってるからね！

=====

トラック4：搾乳奮闘記Ⅱ～女子トイレにて初えっち～

●背景：女子トイレ（夕方）

(トラック3の続き)

(主人公が女子トイレに入る)

(春風、個室から顔を出す)

こっち！

ごめん……。

水着で校内うろつくの、恥ずかしかったよね……？

でも……まずいことが起きてて……。

(上半身のバストだけ露出)

見て？

泳いでたら……また母乳出てきちゃって……。

おっぱいで擦るだけじゃ足りなかったのかも……。

た、たぶんだけど……快感が足りないの。

だから——便座座って？

早く……部活、戻らないと。

こ、これから起きることは……ふたりの秘密だよ？

水着……膝まで脱がすよ？

んう……。

もう勃ってる……。

これなら……。

上、失礼します……っ。

え、エッチ、しよ……？

前戯でもダメ……おっぱい擦ってもダメ……。

なら……えっ、エッチして、ホルモンバランス変えるしかない……。

(主人公「正気……っ？」)

うん、正気だよ。

今日は、珍しく冷静……っ。

キミ、優しいし……キミもど、童貞っていうから、

私も処女……捧げていいかな……。

いい？ 私でも……。

(主人公「僕は、別に」)

なら……甘えちゃうね？

この隙間から……そのまま、入れちゃう。

ふう、ふう……イクよ？

(挿入開始)

んぎゅ……ッ！

う、あ、ああ……ッ。

ゆっくり……ッ、ゆっくり……ッ、行くよ……っ。

はあっ、はあ……っ、奥まで、ゆっくりと……ッ。

んううううううう……ッ。

んああ……ッ。

あっ……ああっ……♥

はあ、はあ……ッ、んん、んく、ッ、入ったね……。

んう、卒業、おめでとう……かな……？

おめでとうって、言って？

(主人公「お、おめでとう？」)

うん……っ。ふふふ、ありがと。

んく、ん……お互い卒業したんだもん……ちゃんとそういうの、大事にしなきゃ。

んう、ん……じゃあ、初めてのエッチ……ッ。

動くね？

(ピストン開始)

んうああ……っ、ん、これで、いいのかな……。

んん、んっ、ほんと、見様見真似……。

はあ、はあっ、んん、んく、ンッ、ふうんん、ん……ッ。

でも、念願、かも……っ。

んうう、アッ、ああっ、はあっ、はあ……っ。

ん、ンッ、んっ、うう、んッ、ちょっと苦しい、けど、

気持ちいい……っ。

(主人公「念願？」)

んう？ 念願？

はあっ、はあ……っ、私、そんなこと言った？

んう、んう、ごめん……っ、余裕なくて、考えなしにしゃべってるかも……ッ。

んん、く、んん、ん……あ、ん……ッ。

ふううう、んく、ん……あ、ああ……んう、んッ。

ふう、ん……はあっ、ん、すごく、ん、ッ、ムラムラしてくる……ッ。
いつもと全然違う……っ。
かなり、期待できそう……っ。

んん、ふうん、んくッ、ん……ッ。
はあ、あっ、んう、んう……ッ。
あんッ、んく、ん……んん、んっ。

(主人公「もう十分じゃないの?」)

んう? 十分って? はあ、はあっ、終わりってこと?
ダメだよ……っ、ちゃんと、母乳出し切るまで、はあ、はあっ、
きよ、協力、してくれないと……。

んく、んっ、んっ、んう、はあ、ん、んうう、ん……。
そ、それに……んう、ん、私……け、結構……っ。
んん、んっ、はあっ、はあっ、んん、ごめん……っ、なんでもない。
くんん、んっ、あんッ、ん、んんう、ん……ッ。

(主人公「わかった……続けて」)

んう、続けていいの?
んう、んっ……ん、あの、え、遠慮、しないよ?
はあ、はあっ、んんう、ぶ、部活のためだし……っ、
その、もっと、やりすぎてもいいくらいだと、思うし……。
んん、んっ、はあっ、んんく、ん、んう。
とりあえず……、
んう、ん……っ、

吸って、ほしいかな……っ。
零れてくる前に……んん、キミの口で、搾乳して?
んう、ん、ッ、ん、早く……っ。

(授乳開始)

あんっ、んう、んっ、あッ♥

ありがとう……ッ、ん、んく……んっ、はっ、ああ……ッ。
恥ずかしい、けど……っ、耐えるね……ッ♥

はあっ、はあっ、んう、んう、まだ、出てない？
んん、なら、少し、だけ……っ、

興奮、しちゃおっか……っ！
んんう、はあっ、あんっ、ん、んうッ♥
うううう、んく、んっ、はあっ、はあっ、んう、んッ。

(母乳が出始める)

んう、で、出てる……っ♥
おっぱい、出てる……ッ♥
あああ……ッ、吸われるの、気持ちいい……っ♥

あああッ、んく、ん、んっ、んうう♥
あ、ごめん、気持ちいいの嘘……ッ！
エッチしたいわけじゃないんだから、違うッ、えっと……いまの間違い……！
んううッ、はあっ、はあ……ッ。
うううっ、んく、んう……っ！

うううううっ、ああ、んく、んう……ッ！
はあ、はあっ、んんん、んく、ううッ、ん……っ！
キミは……大丈夫？
おちんちん、耐えきれぬ……？

はあっ、はあっ、んん、んっ、ああッ、んん、ンッ！
出す時、教えてね？
はあっ、んんん、んく、手で、受け止めるから……ッ。
んん、んく、んっ、はあっ、はあっ、んん、んくっ。
あッ♥ あああッ♥ んんん、ンくっ、んう……ッ♥

(主人公「我慢できない……！」)

が、我慢できない？

じゃあ――

(主人公が、突き上げる)

ンうううううっ！

だ、ダメっ！ 動かないでえ！

あうう！ あッ、ああっ！ ん、んうう！

ダメっ、ダメッ！

あああああッ！ それッ、反則ッ、ん、ううううッ！

すごいッ、うう、あ、ああッ！

待ってえ……ッ！

興奮しすぎだよお……！

あああッ、ンッ、んううっ！

待って待って待って！

出しちゃダメええええ……ッ！

(同時絶頂（中出し）)

ンんうううううッ！

なッ、なんで出すのお……ッ！

んあああっ！ アッ！ ああ……ッ！

バカあ！ ああッ、やッ――ナカに……ッ、うう！

あふっ！ んうう、んっ！ あっ、あああ……ッ！

はあ、はあッ、も、もお……っ！

はあ、はあ……っ、んんうう、はああ、はああ……っ。

なんで、ナカに出すのお……？

もお……っ。

理性的かと思ったのに……急に暴れ出すしい……。

信じた私がバカだったのかな……。

はあ……まあ、いいや……。

私から迫っちゃったし……う、うん……。

気持ちよかったし……ね……。

だ、だからね？

今日のことは……怒らない。

次からは、その……許可取って？ 無理やりはやだ……。どうせするなら、その……お互い、気持ちを合わせなくちゃ。

……あ、部活戻ろっか？

先におちんちんとか洗ってから……ね。

=====

トラック 5：搾乳奮闘記Ⅲ～フェラと玩具で同時快樂～

●背景：女子更衣室（夕方）

（トラック 4 の数日後）

来た。

入って？

さ、おちんちん出して？

部活前に、今日も挿入しちゃお？

（主人公「い、入れるの？」）

うん。入れた方がいいよ？

色々試したけど……やっぱり挿入が一番母乳抑えられたの。

てっとり早いし……ね？

（主人公「でも僕、さすがに可哀想だから」）

え？ なにか持ってきたの？

（主人公、パイプを取り出す）

な、なにそれ……？

バイブ……？

え……？ か、買ってきてくれたの……？

私の、ために……？

で、でも……おちんちん入れた方が、よくない、かな……？

キミも……シタいんじゃない……。

(主人公「可哀想だから」)

か、可哀想？

そんなことないんだけどお……。

はあ……。

わかった……じゃあ、いいよ。

ご厚意に甘えて。

(主人公「え、怒ってる？」)

ん？ 別に怒ってないよ。

して？

んう……う、玩具なんて、

自慰と変わらないのに……。

(バイブ挿入開始)

ンあああ……っ。

はあっ、あ、うんん、んく……ッ。

ふううう、ん……んん、ん……あああ……っ。

んんうう……ッ。

あっあっ、ん、んう……あ、あの、せめて……ッ、

あのっ、なんていうん、だろう……。

お、オカズ？

興奮したいから、お、おちんちん……舐めていい？
んんう、んっ、ん……おちんちんに触れると……、
発情できるって、いうか……そのお……。

(主人公「いいよ」)

ほんとに？
じゃ、じゃあ……座って？
舐めてあげるね？

んんう、はあっ、はあっんっ、んんう、ん……ッ。
アッ、ん、んう……ッ。
キミも、水着でよかった……。

おちんちん、すぐそこ……っ。
はあ、はあっ……んん、ンッ、変に、思わないでね……？ 別に、エッチな子じゃないけど、
ムラムラする時だけ、昂ぶっちゃって、欲しくなる、だけ……っ。

(咥えフェラ開始)

んんぷんん、ちゅば、チュッ、ズズズッ。
ちゅくん、ちゅ、ズズッ、ちゅっ、ちゅるる、チュッ。
はあ、はあ……んん、ずずッ、ちゅっ、ちゅう。

んんむん、ちゅう、ちゅ、んぷ、ちゅうう、チュッ。
こんなこと言うの、キミにだけ、だけど……ッ、
中2から、おっぱい大きくて、ンぷ、ちゅ、ちゅうう、私で抜いたとか、んんちゅ、ちゅ、
そういうウワサばっか、聞かされてて……。

だから、そういうの聞いて、恥ずかしいって思うけど、ちゅぶう、ちゅっ、ちゅっ、同時に、
興奮も、してて……ッ。
ちゅう、ちゅう、いまでも、キミがずっと見てくるから、ちゅうう、ちゅ、結構、興奮、しちゃう……っ。
んん、ちゅ、ちゅ、ナイショだよ？
キミのこと、信じてるんだから。

ちゅんん、ちゅ、ずずうう、チュパッ、ちゅ。
んん、ちちゅ、ちゅ……ぢゅるる、チュッ、んん、チュッ。
んん、ちゅ、ふふ、割り切った関係のつもり、だったけど、
ちゅうう、ちゅ、少しずつ、仲良くなれてるよね。

ちゅんん、ちゅ、チュッ、玩具買ってきてくれたのも、
私のこと、考えてくれたから、だもんね。
ちゅ、ちゅうう、ちゅ。はあっ、はあっ、んん、ずずっ。
ほんとはっ、あ、アッチ……欲しかったけど……。
ちゅうう、ちゅっ、ちゅううう。

ううん、気にしないで。
それより……んんぶ、ちゅう、はあ、はあっ、おっぱい、自分で揉む……っ♥

(春風、自分の胸を揉む)

んん、ちゅ、今日は、自分で……ちゅぷうちゅ、ぴゅっぴゅする……ッ♥
はあっ、はあっ、んんん、ちゅく、ちゅっんん、ちゅッ。

はあっ、あぷんん、ちゅ、ん、んううううッ。ちゅんん、ちゅっ、
あっ、ああっ、んんん、ちゅば、チュッ。
もっと、震動強くていいよ？
もっと責めて……ッ。
これじゃあ、母乳出ない……ッ。

んうううう！　ちゅう、アッ、あちゅ、んうう！
チュッ、あ、ああっ、ちゅくうう、チュッ、ンッ、んうう！
チュパッ！　ちゅん、ちゅくううう、ちゅう、ずずうう！

あっ、すご……ッ！
これ、イけるかも……っ！
ちゅんん、ちゅ、ずずうんん、ちゅ、ちゅるるッ、ちゅ……ッ。
うんん、ちゅくんん、ズズッ、チュッ。

あんッ、ん、ちゅ、ちゅうう。
恥ずかしいけど、黙ってるなら、見てていいよ……ッ。

私が、イクとこ……ッ。

んんんちゅびゅうう、チュッ、ずずうんんッ。

アッ、ううう、ん、ちゅ、チュッ。

出して……っ。

飲むよ……っ。

キミのだから、飲める……ッ。

来て……っ♥

びゅっとして……ッ♥

私もッ、んうううッ、あ、あっ、い、イク……ッ♥

ちゅう〜〜〜〜〜ッ！

(同時絶頂(中出し))

んびゅうううッ！

けほッ！ んふんん！ ちゅぽお！ んぷッ！

ンッ……ふう、ふう……ッ、んんん、ちゅびゅ！ ギュッ！

ごくう、ごく……ッ、んうう、ごく……ッ！

ふはあ……ッ！

んう……ッ、んん、ん……っ。

(射精(微量))

ん……っ！

かかった……っ。

はあ、んっ……う……あ、バイブ止めてくれる……？笑

んう、ありがと……っ。

んんう、ふう、ふう……っ。

気持ちよかった……っ。

んん、ふう、ん……。

見て？ 意識してなかったけど……母乳もたっぷり……♥

水着、取り替えなくちゃ……。

(主人公「バイブ、どうだった？」)

うん……バイブよかったよ……。
ありがと……。
私のために用意してくれたことが嬉しいよ。

でも、やっぱりおちんちんは入れた方が……母乳たくさん出ると思う。これからは、遠慮しないで毎回入れていいからね？
私たち……もう、切っても切れない関係なんだから。

=====

トラック 6：大会本番！他校体育館にて決意の連イキえっち

●背景：他校の体育倉庫（日中）

(トラック 5 の数週間後)
(他校の水泳大会に参加中)
(春風、主人公を連れて体育倉庫へ)

こ、ここならたぶん平気そう……。
閉めて？
ごめんね？
でも時間ないの、すぐエッチして？
代打の子の体調不良で、どうしても私出なきゃいけないみたい……！
エースだし、ここで休むなんてできない。
だから……キミの力が必要！

(主人公「ここで？」)

うんっ、ここで！
他校の体育倉庫だけど、みんな大会に集中してるしたぶんバレないよ。
おちんちん出して？

んう……よかった……♥

ちゃんと勃ってるね……♥

このおちんちんならいけるかな。

あ、でも……

(春風、亀頭に唾液を垂らす)

あー……。

んう、濡れてないと思うから、私の唾液……ローション代わりにね。

さ、このまま——

あれ？

なんでちょっとふにやふにやしてるの？

ちゃんと勃起して？

入れられなきゃ母乳阻止できないよおっ！？

(主人公「でも、いきなりスイッチは……」)

発情させなきゃダメ？

どうしよ。

お、おっぱい揉む？

……あ、ちょっと待って？

キスって、前にしたがつてたよね？

いい？

目、瞑って？

(春風からキス)

んぷううう、ちゅぷんん、チュッ、ちゅくう、ちゅ……んッ。

んんちゅちゅ……チュッ。

はあああ……♥

わあ……♥

勃ったね……♥

じゃあ……

入れてくれる？

私……跳び箱に手、つくから。

(春風、立ちバックの体勢に)

立ちバックで、気持ちよくして？

んう……ココに、入れるの。

そのまま、来て？

んうう……ッ。

ん……熱いなあ。

んくん、っ、ん……あっ、当たって——

(挿入開始)

んんんうんううう……ッ♥

アッ♥ ああッ♥

んはああああああ……ッ♥

ううッ！ あっ、ああ……ッ♥

気持ち、い……♥

んくっ、ん……幸せな、心地がする……♥

ふう、ふう……ッ。

(ピストン開始)

んあああ……ッ♥

アッ、アッ♥ はあっ、はあっ、んくん、んッ♥

早く動いてくれて、ありがと……ッ♥

あんッ、ん、ううううッ、んくッ♥

はあ、はあっ、んん、んっ、そこ、いい……ッ♥

んんん、ん……はん、ンッ、う……ッ♥

おちんちんでゴリゴリッ、奥までっ、擦れて、
んんん、あんッ、んく、んっ、やッ、あッ♥

はあっ、はあっ、気持ちいい♥
んん、以前よりもっ、だいぶっ、ん……ッ、はあっ、はっ、あっ♥
あのっ、言わなかったんだけど……ッ、
私、じつはムツツリで……ッ、
はあっ、はあっ、この母乳阻止のシチュエーション……ッ、
念願、というかッ、んん、ッ、男性にシテもらえるの、嬉しいの……ッ。

んん、でもッ、男の人に声かけられなくて、
アッ、ああッ♥ 勇気出して声かけたのが、優しい人でよかった♥

これからもっ、エッチしてね？
はあっ、はあっ、キミさえよかったら……っ、
母乳が出なくなっても、ずっと、ずっと……ッ！

んんうう、アッ、アッ♥
はあっ、はあっ、ん、んっ……ッ♥
やんッ、ん、んくッ、ん♥

はッ、ああッ♥
んん、ふう、んく、んっ♥ あッ、あアッ♥
気持ちいい♥ ああっ、んっ、ごめんね？
私、先にイッちゃう……ッ♥
おちんちん気持ちよくてッ♥
ああああああ……ッ♥

(春風のみ絶頂（1回目）)

んんんんんッ！
アッ！ あああッ、はああっ、はああ……ッ！
んくんん、んっ、アッ、ああっ、んんん、ん……ッ！

んああッ♥ 太い……ッ♥

んッ♥ はっ、あっ、続けてくれて、ありがとう……ッ♥
はあっ、はあッ、んんく、ンッ♥
そうだ……。っ。

(競泳水着の肩紐を外す)

はあ、はあっ、おっぱい、搾って？
んん、んっ、男の人の力の方が、搾れるから……。っ。

(主人公、乳揉み)

あんう……。ッ！
ありがとお……。ッ♥

はあっ、はあっ、硬くなってる……。っ♥
嬉しいッ、んくん、んっ、私のおっぱいで、反応してるんだ……。ッ♥

(母乳噴出)

あんッ♥ 出てきた♥
アッ、あっ♥ おっぱいミルク、んう、たくさん♥
アアッ、あっ♥ はあっ、はアッ♥

至れり尽くせりで、嬉しい♥
はあ、はあっ、キミのおかげ♥
本音、もう一個言うね……。っ♥

これからは……。玩具より、おちんちんがいい♥
キミのおちんちん、好きなの♥

(春風からキス)

んちゅん、チュッ、ちゅ、はあっ、はあっ、んんむ、チュッ。
うんん、ちゅ……。ちゅくん、チュッ、あッ♥ ああ♥

はあああ♥

んう、おちんちんも、熱がジンジンくるね……♡

はっ、あっ、あッ♡ んん、っ、んっ、ん、ンッ♡

私のために、ありがとう♡

だから、特別に……許そうと思うの♡

中出し♡

はあ、はあっ、ナカで射精していいよ？

(主人公「いいの？」)

うんっ♡ キミのなら、欲しいから……っ♡

出して♡ 母乳搾ってくれるお礼だよ♡

んあああああ……ッ♡

ああああッ♡ あっ、ああッ♡

んああッ♡ あんッ、ああっ♡ んくん♡

来て♡ 大会出場前にッ、ああっ、私のおまんこにっ、

幸せいっぱい注いでッ♡

したいでしょっ？

いいよッ♡ 来て♡ 来てッ♡

中出しされたいよッ♡

おちんちんイッてえッ……んんううううううッッ！

(同時絶頂（2回目&中出し）)

ンあああああ……ッッ♡

んぎゅうッ！ アッ——あああああッ♡

ありがとうッ——あんッ♡

子宮のナカでッ、ぐるぐるっ、渦巻いてえッ♡ あッッ♡

気持ちいい♡ んんうああッ♡ あああッ♡

はああ、はああ……っ、んんく、ん、ッ、んう♡

ありがとお♥

はあっ、はあっ、んん、余韻浸りたいけど……、
んううッ、んっ、ふう、ふう……ッ♥

おちんちん……抜いて？

んう、んっ……っ♥

んああああ……っ♥

(ペニスが抜ける)

あッ♥ あっ、あ、ああ……ッ♥

はあ～……♥

ありがとう……おっぱいも、全部出た……♥

もう、感謝してもしきれない……♥

(春風からキス)

んむん、ちゅ……ちゅ。

はああ……♥

はあ、はあ、はあ……っ。

さ、このまま……大会に出よっか……♥

(主人公「せ、精液は？」)

精液は……さすがにどうしようもないから、

このままタンポンつめて頑張るよ。

精液は、お守り代わりに溜めておく……ふふっ。

ほんとにありがとう。

絶対、勝ってくるからね……♥

=====

トラック 7：大会終了後…お礼を込めて初のプラベえっち

●背景：春風の部屋（夕方）

（トラック 6 の数日後）

（すでに春風と一緒にベッドに座っている）

ほんとにこないだはありがとね〜♪

大会も優勝してすっかりエース春風の大復活って感じで、うちの部もだいぶ盛り返してきそうだよ♪

これも全部、キミの功績だね♪

だから、今日こうして……私の部屋に呼んだの。

なにか、お礼しようと思って。

（春風、座った状態で主人公と距離を詰める）

ねえ、なにがいい？

（主人公「ち、近いよ……」）

近いかな？

でも……ふたりきりなんだし……もう、

なんとな〜くどういうお礼になるか、検討ついてるんだ……♥

こっち見て？

胸元♥ 見て？

（主人公、胸元を見ている）

私ね、キミが来る前にブラ外してたの。

だからいま、シャツの下はノーブラ。

キミに授乳してもらえるように……♥

なにしてほしい？

キミのお願いなら、なんでも叶えるよ♥

(主人公「き、キス……」)

キス？

うん、いいよ♥

自由に、求めていいよ♥

(主人公からキス)

んっ……ちゅ、んくん、ちゅ……チュッ。

あっ、んぷんん、ちゅ……ちゅんん、ちゅ……っ。

舌も、入れていいよ……♥

(ディープキス開始)

んむ、ちゅ、れろ、レロ、ん、チチュッ、チュ。

んんむんちゅ、チュッ、れりゆれりゆっ、んんむん、チュウッ。

(キスここまで)

ふうう……っ♥

大人のキスだね……♥

激しくて、ドキドキしちゃった……♥

でも……キスだけで、いいの……？

その……………ね？

ほら、どうせ部屋なんだし……わかるよね……？

(主人公「シタい」)

シタい？ うん♪ そうだね……♪

ありがと……。

気持ち、汲んでくれて……♪

それじゃあ——

まずは……おちんちん大きくしなきゃね。

ん……♪

これで、どう？

おっぱい……しゃぶって？

(主人公、乳首をしゃぶる)

んあ……っ。ん、う、ん、そう……っ♥

ありがとう……んん、んくっ、ん……ッ。

あ、ああ……んんんく、ん、ん、うんん……ッ。

アッ、あっ、んう、もう、ミルク出てる……♥

ふう、ん、ふたりきりになるだけで、ドキドキしてるから……、
仕方ない、かも……♥

んん、んくんん、ん、アッ、んう、んう。

んふううう……んんん、んくっ……アッ、ああっ、ん、んう……。

ねえ、我慢できない……っ♥

入れてほしいな……♥

キミの、おちんちん♥

ん……。

正常位……シタことなかったよね。

脱いで？

私も——

パンツだけ……ん、脱ぐから……。

制服は、このまま。

お腹とかは、ちょっと恥ずかしくて見せられない。

(主人公「いつも水着着てるのに」)

み、水着は別に恥ずかしくないよ……。

大股開きにならない限りはさ……。

ほら……し、シテくれるんじゃないの？

ん、よかった……♡

脱いでくれるんだね。

……あ、畳まなくていいよ。その辺に。

うん、それでいいよ。

ふう……んう、わあ……♡

今日もビンビンだ……♡

早く来て？

授乳しながら、おちんちんパンパンされたい……♡

気持ちよくなろ……♡

ん、うん……。

入れて♡

ゴムなしで……奥まで……♡

(挿入開始)

んああああ……ッ♡

んう！ あっ、あっという間に……奥まで入った……ッ♡

あっ♡ ああッ♡ 立派だね……♡

ほんと、私が部活に戻ることができたのは、このおちんちんのおかげ……♡

これからも……たくさん、お、お世話になろう、かな……♡

だから、これからも自由に……求めてね♡

もう……部活だけの間柄、越えてるんだから……♡

(ピストン開始)

ンっ♡ アッ、ああっ♡

はっ、んう、ん、気持ちいい♡

うんん、ンッ、あん、ンッ、ううう、ンッ♡

はあ、はあ……んくん、んッ♡ あ、ああッ♡

は、はあっ、んく、ンッ♡

おっぱいも、吸ってね♡

んう、遠慮、しないで？

(主人公、乳首を吸う)

あッ♥ んん、んっ♥ んくっ、ん、はふッ、んんっ♥
ああっ、ん、ンッ、はあ、はあっ、あん、んう、うううっ、んっ♥
授乳目的、だったけど……ああ、んん、く、んっ、んっ、
いまは、どこ触られても気持ちいいし……っ、
もっと、触られたくなるの……っ♥

んん、ふう、んく、んっ、はあっ、ん、んう♥
あっ、先端、そんな激しく……ッ♥ んんうううッ♥
あああっ、んくん、ん、ンッ♥

はあ、はあっ、んうう♥ んく、んっ♥
はあ……はあ、あっ、あああッ♥
んくッ、う、んうう、んっ♥

あんっ、んッ、んッ♥
はあ、はあ……ッ、んく、んう♥
あ、ああっ、んん、んっ♥

もっと、突いて♥
私、激しくてもついていけるよ？

んううううッ♥
ああッ♥ んくっ、ん、あっ、ああッ♥
はああ、はアッ、んんう、んっ♥
あ、ああッ♥ んんんっ、すごいッ、んう♥

はあっ、はあっ、んん、んっ♥
今日、おちんちんすごいもりもりになってるねっ♥
ああっ、ん、ッ、おちんちんがこんなッ、大きくなるなんて、
はあっ、はあっ、キミに会うまで知らなかった……っ。

あああつ、んん、なんでこんな熱いの……ッ！

ああつ、う、うくうう、ん、んっ♥

(主人公「出る……ッ！」)

えっ？ 出る？

いいよっ！ 中出しして？

受け止めてあげるからッ、あああああああ……ッ♥

(主人公のみ絶頂（中出し）)

んううっ！

あっ……出てる……ッ♥

ありがとう……っ！

んくんうッ、あッ♥ はっ、ああ♥

やっぱり……っ、

はあ、はあ……っ、イク時の顔って……、

見てて気持ちいいね……♥

んう、ドSとかじゃないけど……、

不思議とドキドキするの……♥

(主人公「まだ、出せるけど」)

ん？ ふふ……続けてくれるの？

嬉しい……♥

私、イケなかったから……イカせて？

んんうううッ♥

ああああッ♥ はんっ、ンッ、んううううッ♥

あああッ、それッ、んくん、んッ♥ はあ、はあッ♥

あんッ、んんん、んくん、んッ♥

はあ、はあッ、うんん、んく、んううう♥

どんどん、奥までッ、うううう、んッ♥

精液ッ、ぐちゅぐちゅッ、ねじ込まれてるよ……ッ♥

はあ、はあッ、キスして……っ♥

(主人公からキス)

んんうう、チュッ、アッ♥ ん、ちゅ、ちゅんん、ちゅッ♥
ふう、ふう！ んちゅッ、ちゅ、んちゅ、うッ♥ ん、ちゅッ。
ちゅんん、チュッ♥ ふう、ふう……んくんん、チュッ♥

あああ……っ♥

くらくらする……っ♥

窒息しそうなくらい……っ、気持ちよくて……♥

んんん、んっ、んう、アッ♥ ああッ♥

次は私も、イクかも……っ。

んん、んっ、はあッ、はああッ、これからは、家でしょ？

校舎内もいいけどッ、んん、この体位が、好き……っ♥

キスして、おっぱいチューチューされてッ、んう、声、気にしなくていいからッ、んん、ん
っ、これからは、家でッ、キミのおちんちん、お迎えするね……ッ♥

卒業後も、大学でもッ、ずっと、ずっと……ッ♥

んんううッ、ああッ、き、来ちゃう……ッ♥

出して？

はあッ、あああッ♥ 中出し、だよ？

んんうう、んっ、私と一緒に、いこ？

母乳あげたから、キミも、精液……っ、たくさんちょうだい……ッ♥

ンンンンッ♥

あんんうう、アッ♥ あああッ♥

はッ、ああッ、んぎゅッ、うううッ♥

はあッ、はあッ♥

いぎゅッ、うんんん……ッ♥

我慢できないよお！ イッて！

ナカに出してッ♥

私も母乳全部出してるよっ！

キミもッ、タマタマに精液溜めちゃダメッ♥

私にちょうだいッ♥

ナカにッ、ナカに出してええええええッ♥

(同時絶頂（2回目の中出し）)

ンんんうううううッ！

やッ♥ 愛のッ、ノックだ♥

ああッ♥ 子宮のナカ、ぐるんぐるんっ♥ 精液ッ、逆流してッ、めぐってえ……ッ♥

ああッ♥ あふッ、ん、ッん♥ あっ、はあ、はあッ♥

んぎゅう……う、ん、んううう……ッ♥

はあ、はあ……んんん、んくんッ♥

ほんと、んう、母乳が出し切れて、嬉しい♥

全部ッ、キミとおちんちんと……このッ……、

精液のおかげだね……♥

ねえ、んん、んくッ……ん……♥

これからも、エッチしてくれる？

私は、いつでもシテいいよ♥

キミさえよければ、これからは——……。

=====

トラック 8：その後の春風は…？

●背景：プール（夕方）

（トラック 7 の数日後）

（水泳部の部活中、春風が遊泳中）

(数秒ほど遊泳してから止まる)

ふう！

ありがと〜。

あ、見てくれた〜？

かなりいいタイム出せたんじゃないかな？

ふふふっ、これなら全国も夢じゃないかも ♪

(部員「あの一」)

ん？ なに？

(部員「おふたりは……っ、つき合ってるんですか？」)

へ？ っ、つき合って——彼とっ？

そんなに仲よさそうに見える？

(部員「好きって感じに見えてて」)

好き、かぁ。

そー見えるんだ？

でも、そうだなあ……う〜ん。

どうだろね？

ねっ ♪

申し訳ないけど……ご想像にお任せします ♪

ほらほら、部活に集中集中！

私が戻ったからには気合い入れて最強目指すよ〜 ♪

ふう……。

キミは、どうしたい？

私は……ふふ、キミが求めるなら、どんな形でも受け入れるよ？

部員でも、友達でも……、

彼女でも……いっそ、セフレでも……♡